

第21回四万十・源流広見川上り駅伝大会 駅伝の部及び鉄人の部 募集要項

- 趣旨** 日本最後の清流・四万十川の支流である広見川。雄大な太平洋に注ぐこの広見川を自然のままの姿で後世に残すことが、故郷を愛する我々の使命であり、願いでもある。未だ破壊されていない広見川を駆け上る駅伝でアピールすることにより、自然に親しみをもち、ひいては自然を守る心を養い、心豊かなふるさとづくりを推進する。
- 主催** 広見川夢の会
- 共催** 鬼北町、鬼北町教育委員会
- 後援** 愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、宇和島ケーブルテレビ、鬼北町青年団、北宇和アマチュア無線クラブ、広見川漁業協同組合、日吉一希を起こす会
- 協賛** 高田商店、ダイキアクシス、鬼北町商工会、愛媛建設、吉興、南予建設、芝サービス、企業組合ひろみ川、高田電工、日吉総合建設、堀江モータース宇和島タイヤセンター、鬼北町営業所、鬼北ライオンズクラブ
- 日時** **平成29年8月6日（日）** ◎小雨決行
◎大雨、河川増水の場合は平成29年8月20日（日）に延期
※8/20に実施できない場合は中止

受付：8時30分～、開会式：9時00分～、閉会式：12時30分～（予定）
発走時刻：駅伝一般の部、鉄人の部＝10時00分、駅伝女子の部＝10時15分
戸祇の子の部＝11時30分
※スタート時間は、チーム数により変更することがあります。ご了承ください。
- 場所** 受付及び開会式：三島小学校体育館（北宇和郡鬼北町大字延川43番地1）
閉会式：三島小学校体育館
- 種目** ○駅伝一般の部：下広見橋～延川橋（8区間、全長4.7km）
○駅伝女性の部：駅伝一般の部4区開始地点～延川橋（5区間、全長2.9km）
○鉄人の部：下広見橋～駅伝一般の部3区終了地点（全長1.8km）
○戸祇の子の部：8区途中よりスタート（全長0.2km）
- 参加資格** ・ころんでも泣かない人 ・少しでも泳げる人
・18歳以上の男女（高校生は不可）とし、住所の所在は問わない。
※戸祇の子の部は、三島小学校児童4・5・6年生。
- 参加料** ○駅伝一般の部4,000円（保険料含む） ○女子の部3,000円（保険料含む）
○鉄人の部1,000円（保険料含む）
（※当日受付にてお支払いください。）
- 賞金** ○**駅伝一般の部** 優勝10万円、2位5万円、3位3万円、区間賞5千円
○**駅伝女子の部** 優勝5万円、2位3万円、3位2万円、区間賞5千円
○**鉄人の部** 優勝3万円、2位2万円、3位1万円
- 応募要領** 参加申込書（教育課及び町内各公民館に置いてあります。）に必要事項を記入のうえ、下記までお送りください。（※参加申込書は鬼北町HPにも掲載予定）
〒798-1395 愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永800-1 鬼北町役場 教育課
「でちこんか夏の陣事務局」まで
TEL (0895) 45-1115（内線4111）、FAX (0895) 45-2061
- 募集期間** **平成29年7月3日（月）から平成29年7月21日（金）まで（必着）**
※鉄人の部は参加者が10人に満たない場合は実施しないのでご了解ください。
※締め切り前でも、申し込みが多数の場合は募集を締め切る場合がありますので、ご了承ください。



14. 競技内容

駅伝の部

- ①一般の部は全長4.7kmを8区間（女子の部は5区間2.9km）に分け、駅伝方式で行う。
- ②一般の部は選手5名以上8名以内（女子の部は選手4名以上5名以内）補欠2名までとする。
- ③選手が区間数に満たない場合は、1人が2区間走ってよい。
- ④走るコースは水の流れている所とし、道路・対岸・中州等水の流れていない所を走った場合は失格とする。（当日は要所に観察員を配置しますのでご注意ください。）
- ⑤選手は開会式前の受付をもって決定し、その後の変更は認めない。
- ⑥すねあて、肘あて等の保護具は各自で準備すること。
- ⑦ヘルメットをたすき代わりとする。（ヘルメット及びゼッケンは主催者側で用意します。）
- ⑧7区中継点で先頭チームとの間に30分間の差を生じた場合、後方チームは繰上げ発走とする。

鉄人の部

- ①先着30名による個人レースで、全長1.8km（駅伝一般の部1～3区間）を1人で走る。
- ②ヘルメットとゼッケンを着用する。（ヘルメット及びゼッケンは主催者側で用意します。）
- ③その他は、駅伝の部④⑥と同様とする。



15. 区間距離及びコースの概要

区間	距離	コースの概要	参考
1区	800m	スタート後500m付近までは、15cm大の丸石が点在しているが、比較的走りやすい。この付近を抜けると、岩が多くなり、中継地点前では、岩が点在し滑りやすい。	持久力が必要 堰1カ所
2区	500m	川幅が非常に狭く（約7m）、両側は葦が生い茂っており約400mこの状態が続く。川底は、コケで大変滑りやすい。	堰1カ所
3区	500m	中継直後、比較的浅く平坦なコースが続くが、川底の砂に足をとられて走りにくい。残り200mは急流&岩コケで大変滑りやすい。	
4区	500m	当コース最大の難関。見た目は走りやすく感じるが、栗石あり、岩あり、コケありで歩くこともままならない。水深90cmの所もある。	足腰強靱な方 堰1カ所
5区	570m	中継直後、300m付近までは砂地と小さな丸石で比較的走りやすい。その後、川幅が狭くなり中継地点前では20m近く泳ぎが必要。また大岩があり、コケで滑りやすい。	泳ぎ上級者 堰1カ所
6区	570m	水深は30～50cmで比較的進みやすい。三島橋下をくぐれば、コース最初の「堰」がある。コース取りさえ間違わなければ、スムーズに進める。当コースの中で一番走りやすい区間。	スプリンター 適任 堰1カ所
7区	800m	中継後、徐々に深みにはまっていくが、コース取りさえ間違わなければスムーズに進める。最後に岩が多くなり、中継地点前では岩が点在し滑りやすい。	長身者がよい かも
8区	460m	ゴール間近。岩あり、コケありで難所のコース。深みは少ないが、川に魔物あり。大どんでん返しがあるかも。	

↑

鉄人コース
1.80km

↓

↑

女子コース
5区間
2.90km

↓